

KDDI Message Cast
入稿ポータル利用ガイド
(入稿ポータル)
3.7版

KDDI株式会社
Supership株式会社

- ・本書に記載されている内容については、本日時点の内容となっております。
今後の開発状況などにより、仕様変更、ご提供サービス内容・開始時期の変更がある場合がございますので、予めご了承ください。
- ・本書は守秘義務契約に基づく内容が含まれております。
- ・本書には、KDDI株式会社およびSupership株式会社（以下併せて「当社」といいます。）が独自に調査・収集した情報ならびに当社が独自に考案した財産的価値がある情報を含んでおります。

目次

更新履歴	4
用語集	6
1. はじめに	8
1.1. 本書について	8
1.2. 関連文書	8
1.3. 利用環境	8
1.3.1. 対象ブラウザ	8
2. 入稿ポータル概要	9
2.1. 画面構成	9
2.2. 権限詳細	9
3. ログイン	10
3.1. ログイン	10
3.2. パスワードを忘れた場合	11
3.3. パスワード変更	11
3.4. パスワードロック	12
4. SMS配信	12
4.1. 案件一覧	12
4.2. 案件作成	14
4.2.1. 短縮URL機能	15
4.2.2. オプトアウト機能	17
4.3. 下書き一覧	17
4.4. 配信予定一覧	18
4.5. 送信済み一覧	18
4.6. コンテンツ	19
4.6.1. コンテンツ一覧	19
4.6.2. コンテンツを作成する	19
5. RCS配信	20
5.1. RCSのコンテンツ形式	20
5.2. テキストメッセージ作成	21
5.2.1. RCSコンテンツ登録画面の表示	21
5.2.2. RCSコンテンツ登録の入力	21
5.2.3. SMSフォールバック	22
5.2.4. テキストコンテンツ選択	22
5.2.5. テキスト本文入力	23
5.2.6. コンテンツの作成	23
5.3. リッチカード作成	24
5.3.1. リッチカードコンテンツ選択	24
5.3.2. リッチカード作成画面	24
5.3.3. サジェスチョン作成	26
5.3.4. チップリスト作成	27
5.3.5. コンテンツの作成	28
5.4. カラーセル作成	29

5.4.1. カラーセルの作成画面	29
5.4.2. コンテンツの作成	29
5.5. コンテンツ一覧	30
5.6. RCSシナリオ作成	30
5.6.1. 概要	30
5.6.2. 【連続送信】1通目が到達した後に2通目を配信する手順	31
5.6.2.1. 連続送信のコンテンツ作成手順	31
5.6.3. 【自動返信】サジェスチョンおよびチップリストの応答で2通目を配信する手順	31
5.6.3.1. 自動返信コンテンツ作成手順	32
5.7. 宛先グループの作成	32
5.8. RCS案件作成	32
6. アドレス帳	34
6.1. 宛先グループの一覧	34
6.2. 宛先グループの作成	34
6.3. メッセージ出し分け機能	36
6.4. 誤配信防止機能	36
6.5. サブスクライブグループの作成	38
6.6. オプトアウト	39
6.7. オプトアウト登録	40
7. レポート	42
7.1. 配信ログの検索とダウンロード	42
7.2. 短縮URLログ	45
8. 企業ユーザー管理（企業管理者権限）	46
8.1. 企業ユーザーの一覧表示	46
8.2. 企業ユーザー作成	47
9. その他	48
9.1. サポート	48

更新履歴

版	更新日	特記事項
1.0	2021年6月18日	初版
1.1	2021年7月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・誤配信防止機能の記載を変更 ・個別番号送信機能の記載を追加 ・宛先グループ登録時にCSVファイルへ記入する基準日形式を変更 ・仮パスワード有効期間超過の対応を変更
1.2	2021年9月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・短縮URL機能の記載を追加 ・配信ログの反映タイミングを追記
1.3	2021年10月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・仮パスワード有効期間超過の対応を変更 ・短縮URL機能の記載を変更 ・宛先グループの作成の記載を変更 ・誤配信防止機能の電話番号検証結果サンプルを変更 ・配信ログのキャリア、ステータス、到達の定義記載を追記
2.0	2021年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・RCS配信機能の追加
2.1	2022年3月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・用語集の記載を追加 ・直接入力の説明を変更 ・リッチカード説明文における文字数記載を変更 ・宛先グループ一覧の説明を変更 ・グループ登録時のエラー表示について追記 ・配信ログのキャリア表示における説明を変更
2.2	2022年4月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・パスワードリセット時の再設定メール記載されている「認証コード」の有効期間を追加 ・案件一覧のキャプチャ変更 ・下書き一覧のキャプチャと説明を変更 ・配信予定一覧のキャプチャと説明を変更 ・送信済み一覧のキャプチャと説明を変更 ・誤配信防止機能のキャプチャ変更 ・配信ログのキャリア表示説明を変更
2.3	2022年5月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・サジェスチョン作成のサジェスチョン識別子のキャプチャを追加 ・チップリスト作成のチップリスト識別子のキャプチャを追加 ・サジェスチョン作成及び、チップリスト作成の返信以外も2通目が指定できる説明を追加 ・送信有効期限のキャプチャと説明を追加 ・自動返信コンテンツ作成手順の2通目の送信有効期限のキャプチャと説明を追加 ・レポートの配信ログ項目の送受信トリガーに「取り消しステータス受信」の説明を追加 ・表示テキストに「Start」の説明を追加
2.4	2022年6月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・企業ユーザー作成のキャプチャを変更
2.5	2022年8月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・仮パスワードの有効期限の説明を変更 ・レポートのステータスに「電話番号名義不一致」「電話番号検証エラー」の説明を追加 ・企業ユーザー管理にユーザーの削除の説明を追加とキャプチャ変更
2.6	2022年8月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・画面構成の図を変更 ・権限詳細へアドレス帳の編集・削除を追加 ・宛先グループの一覧へ「自動削除」と「削除保護」の説明を追加 ・サポートWEBの記載を追加
2.7	2022年9月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・配信ログの検索とダウンロードの説明文を変更
2.8	2022年10月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・宛先グループの作成の説明文を変更

		<ul style="list-style-type: none"> ・配信ログの検索とダウンロードの説明文を変更 ・配信ログ項目の定義の「配信原稿」説明文を変更 ・企業ユーザーの一覧表示の説明文を変更
2.9	2022年11月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・用語集の記載を追加 ・サブスクリプショングループ作成の説明を追加 ・ダウンロード後のCSVファイルサンプルの記載を変更
3.0	2022年12月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・対象ブラウザの説明を追加 ・SMSフォールバックの説明を追加 ・宛先グループ一覧の説明を追加
3.1	2023年2月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・SMSフォールバックの説明を追加 ・配信ログの検索とダウンロードの説明を追加 ・【配信ログ項目の定義】の返信本文に説明を追加
3.2	2023年3月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・用語集の記載を追加 ・画面構成の図を変更 ・権限詳細へオプトアウトリスト閲覧・取得・登録・削除を追加 ・案件作成へ「オプトアウトリストに配信しない」の説明を追加 ・オプトアウト機能の説明を追加 ・オプトアウトの説明を追加 ・オプトアウト登録の説明を追加 ・【配信ログ項目の定義】のステータスに説明を追加
3.3	2023年6月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・案件登録画面の変更に伴い、説明およびキャプチャを変更 ・案件作成の画面プレビューの説明を変更 ・短縮URLログにオプトアウトURLログの説明を追加
3.4	2023年7月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・4.1.案件一覧の表の「詳細」の説明を追加 ・4.3.下書き一覧の表の「詳細」の説明を追加 ・4.4.配信予定一覧の表の「詳細」の説明を追加 ・4.5.送信済み一覧の表の「詳細」の説明を追加 ・6.1.宛先グループの一覧の表の「詳細」の説明を追加 ・6.7.オプトアウト登録のオプトアウト登録履歴詳細画面のキャプチャを変更
3.5	2024年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・2.2.権限詳細の表へサポートWEBへのアクセスを追加 ・7.1.配信ログの検索とダウンロード <ul style="list-style-type: none"> ・配信ログの取得可能期間を変更 ・全てのステータス項目名と説明を見直し記載誤りを修正 ・ステータスへ内部エラーとキャリア側エラーを追加
3.6	2024年9月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・4.2 案件作成の表の「送信元表示番号」の説明を変更 ・5.8 RCS案件作成の表の「送信元表示番号」の説明を変更
3.7	2024年10月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・4.2 案件作成の表へ「備考」を追加 ・5.8 RCS案件作成の表へ「備考」を追加

用語集

用語	定義
ご利用企業様	KDDI Message Castを利用して携帯電話利用者に情報を提供する企業。
キャリア	移動体通信事業者。携帯電話の物理的な移動体通信網を自社で保有し、加入者に直接通信サービスを提供する事業者。
+メッセージ (プラスメッセージ)	docomo、au、SoftBank の電話番号を宛先にして、文字・スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージアプリ。当社システムでは「RCS」と表示。
配信ステータス	SMSや+メッセージの配信状況および携帯電話への着信結果。
企業ユーザー	ご利用企業様にてKDDI Message Castのシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。
エンドユーザー	コンテンツを受信するユーザー。
ケーパビリティ判定	配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか判定する機能。
SMSフォールバック	配信先端末が+メッセージの受信ができない場合に、SMSに切り替えて配信する機能。
SMSアカウント	利用企業様へ提供するSMSアカウント。
公式アカウント	利用企業様へ提供する+メッセージアカウント。
コンテンツ	エンドユーザーに配信するメッセージ。
リッチカード	テキスト、メディアファイル等を配信可能とした+メッセージ。
カルーセル	リッチカードを複数組み合わせることで水平スクロール表示する+メッセージ。
チップリスト	エンドユーザーが押下した際に動作するボタンをメッセージ枠外の下部に付与し、エンドユーザーが選択式でご利用企業様にメッセージを送れるボタン型メッセージ。
チップリスト識別子	本サービス以外のシステムと連携しご利用いただく際に連携先システムへ通知される値。
サジェスション	リッチカードおよびカルーセルのカード枠内に、エンドユーザーが選択式でご利用企業様にメッセージを送れるボタン型メッセージ。
サジェスション識別子	本サービス以外のシステムと連携しご利用いただく際に連携先システムへ通知される値。
サブスクライブ	公式アカウントをエンドユーザーが利用登録する操作。

オプトアウト	エンドユーザーがコンテンツの受信を拒否する操作。
オプトアウトリスト	オプトアウトしている電話番号一覧。
オプトアウトURL	本システムで発行される、エンドユーザーがオプトアウトするためのwebページ。

1. はじめに

1.1. 本書について

- 本書はKDDI Message Castのご利用にあたって、入稿ポータルを使用する方法を記述したものです。
- 本書の著作権は当社に帰属します。
- 本書はご利用企業様と当社との間で締結した秘密保持契約において機密情報として規定される情報の一部をなすものです。本書の取り扱いは秘密保持契約の規定に従い、充分にご注意ください。
- 本書は、最終更新日時点のサービス内容に基づき記載されており、サービス内容および記載内容について将来的に変更されないことを保証するものではありません。今後、キャリアからの要望および当社独自の判断等によって、新機能および制限事項の追加等のサービス内容に伴い、本書の記載内容も変更されます。記載内容の変更は、本書の更新履歴に記載されます。

1.2. 関連文書

書類名	掲載内容
KDDI Message Cast サービス利用規約	本サービスのご利用にあたり遵守いただく条件を記載しています。
KDDI Message Cast サービス配信ガイドライン	本サービスにてコンテンツを配信する際に遵守いただく条件を記載しています。
KDDI Message Cast 仕様書	本サービスの仕様を記載しています。
KDDI Message Cast サービス利用手続きガイド	本サービスのご利用にあたり、各種お手続きに関する説明を記載しています。
KDDI Message Cast 入稿ポータル利用ガイド	本サービスの入稿ポータルの利用方法を記載しています。（本書）
KDDI Message Cast 配信ログ参照マニュアル	本サービスの配信ログ確認方法を記載しています。
KDDI Message Cast公式アカウント利用ガイド	+メッセージ公式アカウントの概要を記載しています。 本サービスのお申込みにあたり、アカウントパラメータ申込書をご記入いただく際の参考資料です。

1.3. 利用環境

1.3.1. 対象ブラウザ

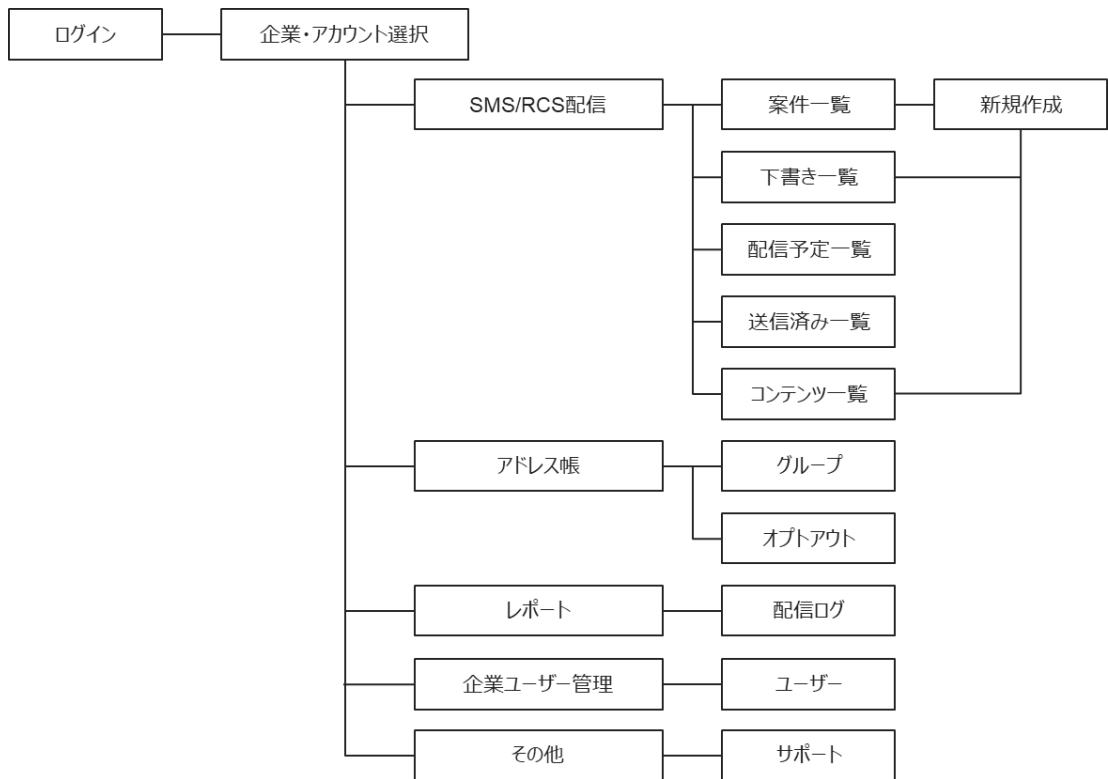
PCからのアクセスにおける以下ブラウザの最新版のみサポート対象となります。サポート範囲内での利用をお願いいたします。

【PC】 Google Chrome、Safari、Microsoft Edge、Firefox

2. 入稿ポータル概要

2.1. 画面構成

入稿ポータルではSMSと+メッセージの配信に関する機能を具備しており、システム上では+メッセージのことを「RCS」と表示しているため、本書でもRCSと記載しております。



2.2. 権限詳細

入稿ポータルは入稿やアドレス帳の登録など配信に関する機能を利用できます。

名称	説明
企業管理者	企業ユーザーの管理含め、入稿ポータルの全機能を利用可能。
上位管理者	配信に関する機能および配信レポートを利用可能。
管理者	配信に関する機能を利用可能。
一般利用者	配信はできず、下書き作成のみ可能。

権限	企業管理者	上位管理者	管理者	一般利用者
入稿ポータルログイン	○	○	○	○
案件閲覧	○	○	○	○

案件登録・配信	○	○	○	×
案件下書き登録	○	○	○	○
レポート閲覧・取得	○	○	×	×
アドレス帳閲覧・取得	○	○	○	○
アドレス帳登録・編集・削除	○	○	○	×
オプトアウトリスト閲覧・取得・登録・削除	○	○	×	×
企業ユーザー登録・修正	○	×	×	×
サポートWEBへのアクセス	○	○	○	○

3. ログイン

3.1. ログイン

ログイン時にはメールアドレスとパスワードが必要となり、仮パスワード（※1）はメール（送信元アドレス：no-reply@portal-kmc.kddi.com）にて当社よりお知らせします。仮パスワードでログインいただいた後、パスワード変更（※2）をお願いいたします。

パスワードは空白を含まず英字大文字、英字小文字、数字、記号をそれぞれ含む10桁以上で設定してください。

※1：仮パスワードの有効期間は14日間です。有効期間が超過した場合は、対象のメールアドレス情報とともにKDDI Message Castお客様窓口（kmc-support@kddi.com）までパスワードリセットをご依頼ください。リセット後、「再設定依頼メール」が届き、再設定が可能となります。

「再設定依頼メール」に記載されている「認証コード」の有効期間は1時間です。

上位管理者、管理者、一般利用者は企業管理者にて再発行できます。（詳細は[8.企業ユーザー管理（企業管理者権限）](#)へ）

※2：パスワードの有効期間は90日間です。有効期間過ぎてログインした場合、パスワード変更画面に推移しますので、変更をお願いいたします。

ログイン後、アカウント選択画面にて、アカウント通知書へ記載されている企業とアカウントを選択していただくとログインできます。

なお、30分操作しない状態が続きますと再度ログインが必要となりますのでご注意ください。

「アクセス可能グローバルIPアドレス」を申込書にて設定いただいている場合は、記載いただいたIPアドレスからログインをお願いいたします。

【ログイン画面】

【アカウント選択画面】

3.2. パスワードを忘れた場合


パスワードを忘れた場合は、ログイン画面から「パスワードを忘れた場合」を押下いただき、パスワードの初期化を行ってください。

パスワードを忘れた該当のメールアドレスを入力し、「送信」を押下いただくと、登録したメールアドレスへリセット用のURLが送付されますので、メール文に沿ってパスワードの再設定をお願いいたします。

【ログイン画面】

【パスワード初期化画面】

3.3. パスワード変更

パスワードを変更したい場合は、画面右上のアカウント名右側の  から「パスワード変更」を選択ください。

新しいパスワードを入力し、設定を押下いただくと変更が可能です。

【アカウント名表示箇所】

【パスワード変更画面】

3.4. パスワードロック

5回連続でパスワードを間違えるとアカウントがロックされ、ログインできなくなりますのでご注意ください。ロックは30分後に解除されます。

4. SMS配信




4.1. 案件一覧





左タブにある「案件一覧」を選択すると、登録されている全案件の一覧が表示されます。

案件名や配信原稿に対してのキーワード検索、配信日時による検索が可能です。「新規作成」から案件作成ページへ遷移します。



各項目説明

表示名	詳細
送信日時	KDDI Message Castから案件を送信または送信予約した時刻が表示されます。
送信通数	案件がエンドユーザーへ到達した数を表示します。最新状態を確認する場合はページの更新をお願いいたします。
	SMS案件を下書きとして保存している場合に表示されます。
	SMS案件を配信予定に設定している場合に表示されます。
	SMS案件の配信が完了している場合に表示されます。

	<p>RCS案件を下書きとして保存している場合に表示されます。</p>
	<p>RCS案件を配信予定に設定している場合に表示されます。</p>
	<p>RCS案件の配信が完了している場合に表示されます。</p>
	<p>詳細またはキャンセル、編集、削除をする際に押下します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 詳細 登録されている案件のグループやメッセージ内容、キャリアを確認する際に押下します。 ※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作成したユーザーのメールアドレスが表示されます。例：ユーザーAが案件①を下書き保存し、ユーザーBが案件①を登録（配信）した場合、作成者はユーザーAとなる。 ● キャンセル 配信時刻前までに登録案件の配信をキャンセルする際に押下します。 ● 編集 下書きを編集する際に押下します。 ● 削除 下書きを削除する際に押下します。

4.2. 案件作成

案件一覧画面右上の「新規作成」ボタンを押下し、「新規案件登録」画面にて作成ください。項目を入力いただき、「登録」を押下することで配信案件となります。必須項目を全て記載できない場合は「下書き保存」を押下し保存することもできます。

※一般利用者は登録する権限を持たないため、下書き保存のみ可能です。

配信プレビュー画面はイメージです。実際に受信した端末の表示とは異なる場合がありますので、ご注意ください。プレビュー画面では課金通数が分かるように70文字を超える場合は、配信先キャリア（※1）と文字数に応じて分割して表示されます。一部の端末（※2）を除き、受信した端末では配信したメッセージは分割して表示されません。

※1. 「全て」を選択時は、docomoの課金通数の文字数で分割して表示されます。

※2. フィーチャーフォンなど一部の2017年5月販売モデル以前の端末では分割されて受信および表示される場合があります。

項目（※は必須）	詳細
案件名※	案件タイトルを記載します。
キャリア※	「全て」を選択します。 特定のキャリアを指定する場合はキャリア名を指定します。
配信先※	「グループ」または「電話番号直接入力」を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> グループ： アドレス帳に登録した配信先グループを指定し配信する方法です。 電話番号直接入力： 宛先の電話番号を直接入力し配信する方法です。コピー＆ペーストでも入力可能です。 オプトアウトリストには配信しない（※）： 「グループ」に含まれる電話番号、または「電話番号直接入力」した電話番号がオプトアウトリストに含まれる場合、チェックの有無で下記の通り制御可能です。 <ul style="list-style-type: none"> チェックあり：オプトアウトリストに含まれる電話番号に配信しません。 チェックなし：オプトアウトリストに含まれる電話番号に配信します。
送信日時※	「即時配信」または「送信日時指定」を選択します。 「即時配信」の場合は案件登録後に即時で配信されるためご注意ください。 ポップアップウィンドウで確認メッセージが表示されます。OKを選択すると配信が実行されます。
送信元表示番号※	エンドユーザーがSMSを受信した際に、端末に表示される番号（※1）を指定します。 お申し込みいただいた10～11桁の電話番号が選択できます。 ※1エンドユーザー端末がSoftBankの場合：有償のオプションを申し込みいただかない場合キャリア仕様により6桁の固定番号が表示されます。
配信原稿※	最大文字数は660文字です。 70文字以上はキャリアと文字数に応じて課金計算時の分割単位が変動します。 ※実際の文字数カウントはbyte数換算になるため、目視でご確認いただける文字数とログで表示される文字数は異なる可能性があります。 ※配信原稿欄右下に表示される文字数カウントは、変数や短縮URLなどの

	利用により実際の配信文字数と異なる場合があります。
備考	案件の記録として自由に記載できます。最大文字数は200文字です。

※2本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申し込みしていないアカウントでは、本機能は表示されません。

4.2.1. 短縮URL機能

URLを本文内に入力する際、「短縮URL機能」を利用して文字数を少なくすることが可能です。

「短縮URL」ボタンを押下するとURL入力用の別画面が表示されますので、URLを入力し「OK」を押下ください。

本文内には入力したURL（短縮前）が青太字で反映し、プレビュー画面にて配信される「短縮URL」をご確認いただくことができます。

項目	詳細
一度に利用できるURLの数	メッセージ1通につき、5つまでが上限となります。
短縮URLに指定できる文字数上限	システム上制限はありませんが、100文字程度を推奨します。
短縮されるURLの形式	23文字の半角英数字と前後に半角スペース（△）を付与しユニークな短縮URLが25文字で形成されます。 例：△https://qms.jp/{8文字の半角英数字}△

	※23文字の短縮URLの前後に半角スペース（△）が付与され、25文字でカウントされますのでご注意ください。
携帯端末側でクリック時のカウントについて	携帯電話番号毎にURLを初回クリックした日時をログとして出力します。

配信先の電話番号ごとにURLの出し分けを行いたい場合は、「変数」の設定を行ってください。（配信先の電話番号ごとに有効なURLが必要となります。）
「変数」を押下するとアドレスグループで登録した項目が表示され、URLに加えることができます。（詳細は[6.3. メッセージ出し分け機能](#)へ）

【URL入力用画面】

【設定方法】

例：A様・B様にそれぞれ以下のURLを配信したい場合

- ・ 配信するURL（緑字の箇所が変数となる）

A様用のURL `https://info-kmc.com/customer1`

B様用のURL `https://info-kmc.com/customer2`

- ・ 設定方法

1. アドレスグループでCSVファイルを登録する際に、「設定1」にお客様ごとの変数を設定しておく。

```
#電話番号,基準日,設定1,設定2,設定3
0901XXXXXX1,20210601,customer1,,
0902XXXXXX2,20210601,customer2,,
```

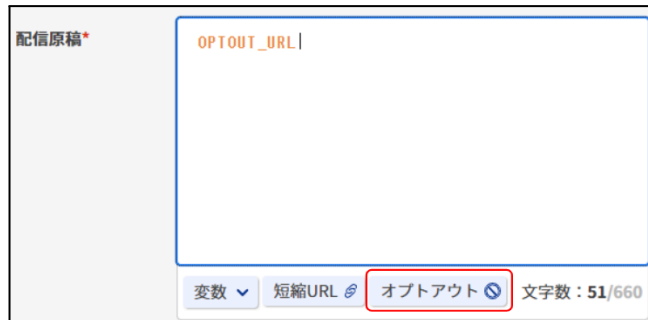
2. 「URL入力用画面」に「https://info-kmc.com/」を入力し、変数として「設定1」を選択し、「OK」を押下する。

4.2.2. オプトアウト機能

エンドユーザーへ配信するメッセージにオプトアウトURLを自動生成し挿入することが可能です。

※本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申し込みしていないアカウントでは、本機能は表示されません。

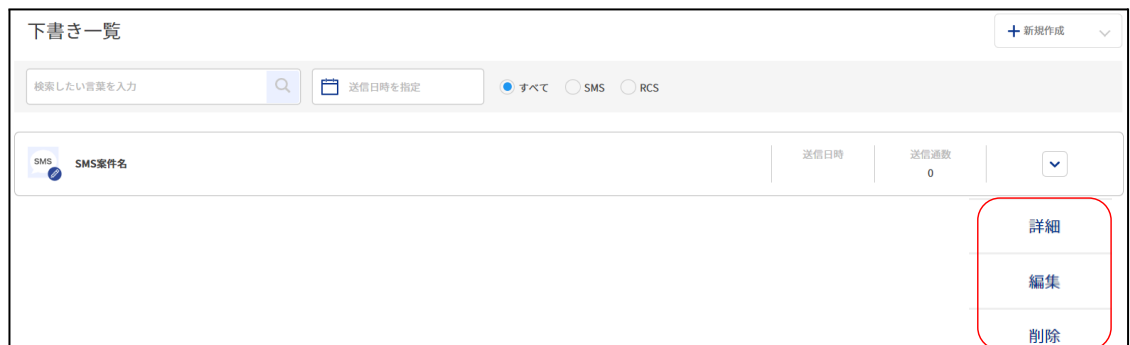
「オプトアウト」ボタンを押下すると、本文内にオプトアウトURLが橙色太字で反映されます。プレビュー画面にて配信される「オプトアウトURL」をご確認いただくことができます。



4.3. 下書き一覧

案件作成時に登録せず、下書き保存された案件が一覧表示されます。下書きに対しては編集と削除が可能です。

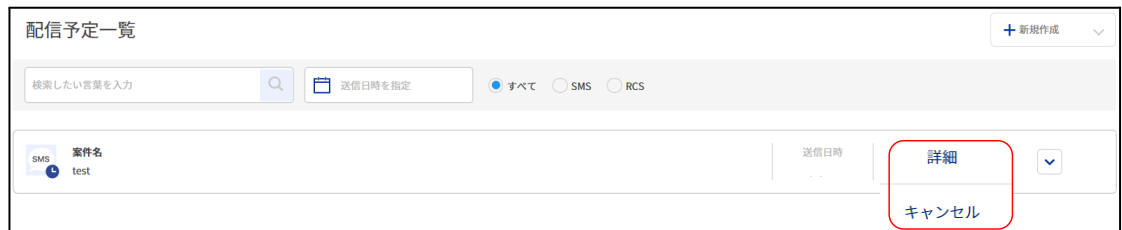
項目	詳細
詳細	登録内容を確認することができます。 ※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作成したユーザーのメールアドレスが表示されます。例：ユーザーAが案件①を下書き保存し、ユーザーBが案件①を更新して下書き保存した場合、作成者はユーザーAになる。
編集	「新規案件登録」画面に遷移し、前回保存した下書きを編集することができます。必須項目をすべて入力することで案件登録が可能です。
削除	該当の下書きが一覧から削除されます。



4.4. 配信予定一覧

送信日時指定で登録した配信予定の案件が一覧表示されます。

項目	詳細
詳細	登録内容を確認することができます。 ※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作成したユーザーのメールアドレスが表示されます。例：ユーザーAが案件①を下書き保存し、ユーザーBが案件①を登録（配信）した場合、作成者はユーザーAとなる。
キャンセル	配信を停止する際に押下します。



4.5. 送信済み一覧

既に配信された案件が一覧表示されます。

送信完了した案件のため、編集、キャンセル、削除することはできません。

項目	詳細
詳細	登録内容を確認することができます。 ※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作成したユーザーのメールアドレスが表示されます。例：ユーザーAが案件①を下書き保存し、ユーザーBが案件①を登録（配信）した場合、作成者はユーザーAとなる。

4.6. コンテンツ

4.6.1. コンテンツ一覧

コンテンツが一覧表示されます。

コンテンツに対しては編集、案件作成、削除が可能です。

項目	詳細
編集	コンテンツの登録ページに遷移し、該当コンテンツの編集登録ができます。
案件作成	案件ページに遷移し、コンテンツ内容を元に案件作成ができます。
削除	該当のコンテンツを削除します。コンテンツ一覧から削除されます。

4.6.2. コンテンツを作成する

「新規作成」からコンテンツの登録ページに遷移します。

「コンテンツ名」「キャリア」「配信原稿」を設定することでコンテンツとして登録が可能となります。

5. RCS配信

5.1. RCSのコンテンツ形式

本システムで配信可能なRCSのコンテンツ形式は以下表のとおりです。
各メッセージで指定可能な文字数制限やリッチカードおよびカルーセルのメディアファイル形式は[5.3.2.リッチカード作成画面](#)を参照ください。



項目	詳細
テキストメッセージ	テキスト形式でRCSを配信します。
リッチカード	メディアファイルを設定し、タイトルと説明文、サジェスチョンを組み合わせたカード型のRCSを配信します。
カルーセル	複数のリッチカードを横並び形式で、1通のRCSとして配信します。
チップリスト	エンドユーザーが押下した際に動作するボタンをメッセージ枠外の下部に付与し配信します。
サジェスチョン	リッチカードおよびカルーセルのカード枠内に、エンドユーザーがクリックした際に動作するリンクを指定します。

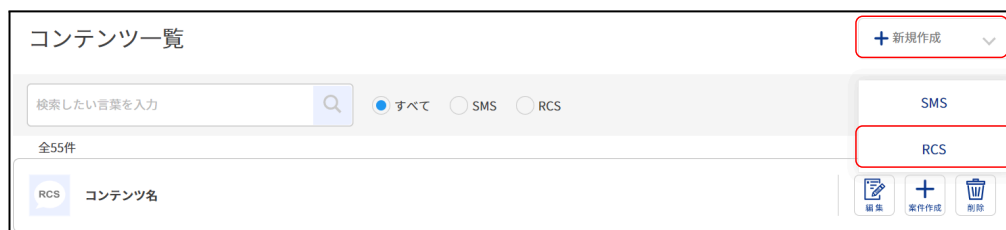
5.2. テキストメッセージ作成

RCSのテキストメッセージを作成する手順です。

※5.2.~5.4.の項目では配信先で指定する案件グループおよび直接入力した携帯電話番号へ、RCSを1通のみ配信する際の手順となります。2通配信する場合は、[5.6.RCSシナリオ](#)をご参照ください。

5.2.1. RCSコンテンツ登録画面の表示

SMS・RCS配信タブにあるコンテンツ/コンテンツ一覧から+新規作成を押下し、RCSを選択することでRCSコンテンツ登録画面を表示します。



5.2.2. RCSコンテンツ登録の入力

作成するコンテンツ名を指定します。

※過去登録したことがあるコンテンツ名で再度登録することはできません。

5.2.3. SMSフォールバック

RCSを配信できない端末へSMSを代わりに配信する場合は、SMSフォールバックにSMSのメッセージ内容を指定します。

「SMSフォールバック」ボタンを押下すると、入力用の別画面が表示されます。RCSを配信できない端末に対して、代わりに配信するSMSの内容を入力して「更新」ボタンを押下ください。

The left screenshot shows the 'RCSコンテンツ編集' screen with a 'コンテンツ名*' field and an 'SMSフォールバック' button. The right screenshot shows the 'SMSフォールバック' screen with a text input area, a character count of 10/660, and 'キャンセル' and '更新' buttons.

(※1) 短縮URLおよび変数を設定する場合は、[4.2.1短縮URL機能](#)または[6.3メッセージ出し分け機能](#)をご確認ください。

(※2) 配信可能な最大文字数は660文字となります。

(※3) オプトアウトURLを設定する場合は、[4.2.2.オプトアウト機能](#)をご確認ください。なお、本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申し込みしていないアカウントでは、「オプトアウト」ボタンは表示されません。

The left screenshot shows the 'RCSコンテンツ編集' screen with a preview of the SMS fallback message in a chat bubble. The right screenshot shows the 'RCSコンテンツ編集' screen with a red warning message: 'SMSフォールバック欄にプレビュー画面が表示されていない場合、SMSフォールバック機能が利用されません。'

5.2.4. テキストコンテンツ選択

メッセージ追加を押下し、配信するコンテンツの種別を選択します。

The left screenshot shows the 'RCSコンテンツ編集' screen with the 'メッセージ追加' button highlighted. The right screenshot shows the selection screen with 'テキスト' highlighted.

5.2.5. テキスト本文入力

配信するRCSの本文を入力し、「登録」ボタンを押下します。配信可能な文字数は最大で全角半角問わず2,730文字です。



(※) 短縮URLおよび変数を設定する場合は、[4.2.1短縮URL機能](#)または[6.3メッセージ出し分け機能](#)をご確認ください。

(※) オプトアウトURLを設定する場合は、[4.2.2.オプトアウト機能](#)をご確認ください。なお、本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申し込みしていないアカウントでは、「オプトアウト」ボタンは表示されません。

5.2.6. コンテンツの作成

「更新」ボタンを押下し、テキストメッセージ作成作業は完了です。



5.3. リッチカード作成

RCSのリッチカードを作成する手順です。

5.3.1. リッチカードコンテンツ選択

メッセージ追加を押下後、リッチカードを選択します。

※選択画面までの手順は[5.2.1.RCSコンテンツ登録画面の表示](#)～[5.2.3.SMSフォールバック](#)を参照ください。

RCSコンテンツ編集

コンテンツ名*

SMSフォールバック

メッセージ追加

リッチカード

テキスト

キャンセル

5.3.2. リッチカード作成画面

RCS配信するリッチカードを作成します。

+ リッチカード追加

リッチカード削除

① メディア* test.png

② タイトル*

③ 説明文*

④ メディア高さ* 低 中 高

⑤ サジェスチョン ▾

⑥ チップリスト ▾

キャンセル 登録

リッチカード+サジェスチョン+チップリスト



※実機サンプルイメージ

項番	項目	詳細
①	メディア	リッチカードに表示するメディアファイルをアップロードします。登録できるファイルは画像と動画で、条件は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ● ファイル拡張子：gif, jpg, png, mov, mp4 ● ファイルサイズ：最大5Mbyteまで ● 画像サイズ：下図、リッチカードで配信可能な画像サイズを参照ください。
②	タイトル	リッチカードのタイトルを指定します。変数(※)が利用可能です。指定可能な文字数は全角半角問わず200文字(400byte)までです。
③	説明文	リッチカードの説明文を指定します。変数(※)が利用可能です。指定可能な文字数は全角半角問わず500文字(1000byteまで)です。
④	メディア高さ	リッチカードに表示するメディアのサイズを低、中、高より指定します。それぞれのサイズイメージは下図メディアの高さサンプルイメージを参照ください。 ※カラーセルの場合、端末上の表示は「中」で統一し表示されます。
⑤	サジェスチョン	リッチカードに挿入するサジェスチョンを設定します。設定可能な上限は4個までです。 設定方法は 5.3.3. サジェスチョン作成 を参照ください。
⑥	チップリスト	リッチカードの下に挿入するチップリストを設定します。設定可能な上限は10個までです。 設定方法は 5.3.4. チップリスト作成 をご参照ください。

※変数を設定する場合は、[6.3メッセージ出し分け機能](#)をご確認ください。

● リッチカードで配信可能な画像サイズについて

リッチカード上の画像を押下することで、イメージファイル全体を見ることができですが、メッセージ画面では、周辺部が切り取られ表示されません。イメージファイル内に文字やキャラクターを入れる場合は、以下で推奨するセーフエリア内(切り取られず表示される領域)に収まるように配置をお願いします。

画像サイズ:低
推奨画像サイズ:1400*420
セーフエリアサイズ:1092*413



画像サイズ:中
推奨画像サイズ:1400*1000
セーフエリアサイズ:1320*665



画像サイズ:大
推奨画像サイズ:1400*1000
セーフエリアサイズ:1075*995



- メディアの高さサンプルイメージ

メディアの高さ	画面イメージ
低	 <p>件名を入力します。 本文を入力します。メディアの高さは低です。</p>
中	 <p>件名を入力します。 本文を入力します。メディアの高さは中です。</p>
高	 <p>件名を入力します。 本文を入力します。メディアの高さは高です。</p>

5.3.3. サジェスチョン作成

リッチカードコンテンツ画面の+サジェスチョン追加を押下し、ボタンの動作を返信、電話番号、URLの中から選択します。

ボタン名に表示させる文字列と、電話番号およびURLではボタンを押下した際に発信する先または遷移する先を指定し、サジェスチョン識別子で連携先システムへ通知される値を指定します。

各ボタンをプレビュー上で押下すると2通目に配信するメッセージが指定できるようになります。2通目のメッセージは有効期限が設定できます。詳細は[5.6.3.1自動返信コンテンツ作成手順](#)をご確認ください。



種類	画面イメージ
返信	
電話番号	
URL	

5.3.4. チップリスト作成

リッチカードコンテンツ画面の+チップリスト追加を押下し、ボタンの動作を返信、電話番号、URLの中から選択します。

ボタン名に表示させる文字列と、電話番号およびURLではボタンを押下した際に発信する先または遷移する先を指定し、チップリスト識別子で連携先システムへ通知される値を指定します。

各ボタンをプレビュー上で押下すると2通目に配信するメッセージが指定できるようになります。2通目のメッセージは有効期限が設定できます。

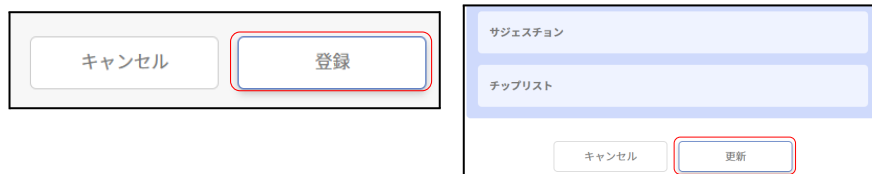
詳細は[5.6.3.1自動返信コンテンツ作成手順](#)をご確認ください。



種類	画面イメージ
返信	
電話番号	
URL	

5.3.5. コンテンツの作成

「登録」ボタンを押下し、「更新」ボタンを押下することでコンテンツ作成が完了します。



5.4. カルーセル作成

カルーセルはリッチカードを複数設定し、一つのメッセージとしてRCS配信を行います。



5.4.1. カルーセルの作成画面

リッチカードの作成画面で、+リッチカード追加を押下することでカルーセルに指定する2枚目以降のリッチカードを指定します。

追加したリッチカードの作成手順は[5.3.リッチカード作成](#)と同様手順となるため、そちらをご確認ください。

+リッチカード追加

リッチカード削除

メディア* ファイルを選択 test.png

タイトル* タイトル

変数

説明文* 説明文

5.4.2. コンテンツの作成

「登録」ボタンを押下し、「更新」ボタンを押下することでコンテンツ作成が完了します。

キャンセル 登録

サジェスチョン

チップリスト

キャンセル 更新

5.5. コンテンツ一覧

コンテンツが一覧表示されます。

選択したコンテンツの編集、案件作成、削除が可能です。



項目	詳細
編集	コンテンツの登録ページに遷移し、該当コンテンツの編集登録ができます。
案件作成	案件ページに遷移し、コンテンツ内容を元に案件作成ができます。
削除	該当のコンテンツを削除します。コンテンツ一覧から削除されます。

5.6. RCSシナリオ作成

5.6.1. 概要

入稿ポータルで2通目のRCS配信を行うシナリオを作成する手順を本項で説明します。配信には、以下2通りのユースケースがご利用可能です。

【連続送信】1通目が到達した後に2通目送信



【自動返信】ボタン押下後に2通目送信



※連続送信後に自動返信を行い、組み合わせることで最大3通送信が可能です

5.6.2. 【連続送信】 1通目が到達した後に2通目を配信する手順



番号	シナリオ
①	1通目のメッセージを配信
②	①のメッセージがエンドユーザー端末へ到達後に、2通目に設定していたメッセージを配信

5.6.2.1. 連続送信のコンテンツ作成手順

RCSコンテンツ登録にて作成したコンテンツのプレビュー画面より、右上部の[・・・]を押下し、到達完了時に送るメッセージ追加を選択します。

コンテンツ登録画面より、2通目に配信するメッセージを作成します。作成手順は5.2.~5.4.の各コンテンツ作成手順をご確認ください。



5.6.3. 【自動返信】 サジェスチョンおよびチップリストの応答で2通目を配信する手順



番号	シナリオ
①	1通目のメッセージを配信
②	①で受信したメッセージ内のサジェスチョンもしくはチップリストをエンドユーザーが押下
③	エンドユーザーが押下した内容に応じてあらかじめ設定していた返信メッセージを配信

5.6.3.1. 自動返信コンテンツ作成手順

RCSコンテンツ登録画面で、サジェスチョンもしくはチップリストを付与した1通目のRCSコンテンツをあらかじめ作成します。

2通目を送信したいサジェスチョンもしくはチップリストをプレビュー上でそれぞれ選択し、2通目に送信するメッセージを作成します。

※チップリストは次のメッセージが到達した際には消滅しますので利用の際はご注意ください。

作成手順は5.2.~5.4.の各コンテンツ作成手順をご確認ください。



ボタンの動作として「返信」を選択したサジェスチョンまたはチップリストは2通目の設定が必須です。画面上で赤くなっている箇所が必須設定となります。

また、2通目作成時のみ、2通目を送信する有効期限を任意で設定します。送信有効期限を過ぎたタイミングでエンドユーザーが該当のサジェスチョンまたはチップリストを押下した場合は2通目は送信されません。送信有効期限が設定されていない場合は無期限となります。



5.7. 宛先グループの作成

RCS配信を行う際の案件グループ作成手順は[6. アドレス帳登録](#)をご確認ください。

5.8. RCS案件作成

RCSコンテンツ登録で作成したコンテンツを用いて配信するための案件を作成します。

案件一覧画面右上の「新規作成」ボタンを押下し、「新規案件登録」画面にて作成ください。項目を入力いただき、「登録」を押下することで配信案件となります。必須項目を全て記載できない場合は「下書き保存」を押下し保存することもできます。

※一般利用者は登録する権限を持たないため、下書き保存のみ可能です。

※案件一覧の概要説明については、[4.1案件一覧](#)をご確認ください。



項目（※は必須）	詳細
案件名※	案件タイトルを記載します。
コンテンツ※	配信する作成済みのコンテンツを選択します。
キャリア※	デフォルトでは全てのキャリアに配信します。各キャリア単位で配信されたい場合は、選択をおこなってください。
送信元表示番号	エンドユーザーがSMSを受信した際に、端末に表示される番号（※）をSMSフォールバック設定時に必須で指定します。 お申し込みいただいた10～11桁の電話番号が選択できます。 ※エンドユーザー端末がSoftBankの場合：有償のオプションを申し込みいただかない場合キャリア仕様により6桁の固定番号が表示されます。
配信先※	「グループ」または「電話番号直接入力」を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ● グループ： アドレス帳に登録した配信先グループを指定し配信する方法 ● 電話番号直接入力： 個別配信において宛先の電話番号を直接入力し配信する方法です。電話番号は直接半角数字で入力ください。コピー＆ペーストでも入力可能です。 ● オプトアウトリストには配信しない（※1）： 「グループ」に含まれる電話番号、または「電話番号直接入力」した電話番号がオプトアウトリストに含まれる場合、チェックの有無で下記の通り制御可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ○ チェックあり：オプトアウトリストに含まれる電話番号に配信しません。 ○ チェックなし：オプトアウトリストに含まれる電話番号に配信します。 <p>※ケーパビリティチェックは自動で実施されます。</p>
送信日時※	「即時配信」または「送信日時を指定する」を選択します。「即時配信」の場合は案件登録後に即時で配信されるためご注意ください。 ※ポップアップウィンドウで確認メッセージが表示されます。OKを選択すると配信が実行されます。
備考	案件の記録として自由に記載できます。最大文字数は200文字です。

（※1）本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申し込みしていないアカウントでは、本機能は表示されません。

RCS新規案件登録

案件名*

コンテンツ*

キャリア*

配信先*

- グループ
- 電話番号直接入力

※1 オプトアウトリストには配信しない

送信日時*

- 即時配信
- 送信日時を指定する

送信元表示番号

備考

6. アドレス帳

6.1. 宛先グループの一覧

宛先グループの一覧が表示されます。グループに対しては配信、削除、CSVダウンロードが可能です。

登録したグループの上書き修正はできません。宛先を変更する際はグループの作成し直しを行ってください。

なお、該当グループを利用した案件を最後に配信してから30日を過ぎたグループは自動的に削除します。自動削除されないように保護も可能です。削除保護を有効にした場合、手動での削除も不可となります。削除する場合は、削除保護を無効に更新することで手動での削除が可能となります。

項目	詳細
詳細	該当宛先グループを登録した際の情報が確認できます。 ※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には該当グループを登録したユーザーのメールアドレスが表示されます。
編集	自動削除を実施しないように「削除保護」のチェックボックスにチェックをすることで、当該グループを自動削除から保護します。
削除	該当グループを削除できます。
CSVダウンロード	該当宛先グループのCSVファイルをダウンロードできます。 ※ダウンロードしたCSVファイルに表示される電話番号の順番は、同一の電話番号の削除や誤配信防止機能を利用した場合にシステム側でチェックを行うため、アップロードしたCSVファイルの順番と異なります。

6.2. 宛先グループの作成

宛先を記載したCSVファイルをアップロードすることでグループ登録が可能です。雛形ファイルをダウンロードしてご利用ください。

アップロードしたCSVファイルに必要項目が記載されていない、指定以外の記載になっている等の何かしらのエラーがある場合、エラー内容が表示されます。

過去登録したことがあるグループ名で再度登録することはできないため、エラーが表示された場合、グループ名を変更し登録ください。

同一の電話番号はシステム側で削除し登録されますので、ご注意ください。重複数は登録完了後に宛先グループの一覧で確認可能です。

〈登録項目〉

1列目の「電話番号」は必ず登録が必要となります。

- 1列目：電話番号
宛先電話番号を入力ください。
(例) 0901XXXXXX1 または 901XXXXXX1

※2列目の「基準日」は、誤配信防止機能を利用される場合に登録が必要です。(詳細は[6.4誤配信防止機能](#)へ)

※3列目以降は、メッセージの出し分け機能を利用される場合に登録が必要です。(詳細は[6.3メッセージ出し分け機能](#)へ)

グループ登録

グループ名*	<input type="text" value="グループ一覧に表示される任意のグループ名を入力"/>
CSVファイル*	<input type="button" value="ファイルを選択"/> <input type="text" value="宛先を記載したCSVファイルを選択"/>
削除保護	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効 <input type="checkbox"/> 有効(有料) <input type="checkbox"/> 無効(有料) 自動削除しないようにする場合のみチェック 誤配信防止機能を利用する場合のみチェック
誤配信防止	<input type="checkbox"/> 有効(有料) <input type="checkbox"/> 無効(有料) 誤配信防止機能を利用する場合のみチェック

CSVファイルの雛形をダウンロード可能

6.3. メッセージ出し分け機能

宛先を設定するCSVファイルに項目を設定することで、配信先のエンドユーザーごとに、メッセージを出し分けすることができます。

〈利用方法〉

1. 電話番号リストのCSVファイルの「設定1~3」の項目に、氏名や金額など出し分けたい情報を記載ください。

※出し分けしない場合は、空欄にしてください。

【CSVファイル例】

電話番号,基準日,設定1,設定2

0901XXXXXX1,2021-06-01,AAA,"10,000"

0902XXXXXX2,2021-06-01,BBB,"25,000"

0903XXXXXX3,2021-06-01,CCC,"300,000"

2. 案件登録の本文にて「変数」ボタンから出し分けたい項目を選択すると、宛先ごとにCSVの設置項目が本文内に組み込まれて配信されます。

The screenshot shows the 'SMS新規案件登録' (SMS New Case Registration) form. On the left, there are input fields for '案件名' (Case Name), 'キャリア' (Carrier), '配信先' (Distribution Destination) with radio buttons for 'グループ' (Group) and '電話番号直接入力' (Direct Phone Number Input), '送信日時' (Send Date/Time) with radio buttons for '即時配信' (Instant Delivery) and '送信日時を指定する' (Specify Send Date/Time), and '送信元表示番号' (Sender ID). The '配信内容' (Message Content) field contains '設定1様 今月のお支払い金額は 設定1 円です。' (Setting 1, this month's payment amount is Setting 1 yen). A red box highlights the '変数' (Variable) button. On the right, a '配信プレビュー画面' (Message Preview Screen) shows three messages: 'AAA様 今月のお支払い金額は 10,000円です。', 'BBB様 今月のお支払い金額は 25,000円です。', and 'CCC様 今月のお支払い金額は 300,000円です。'.

6.4. 誤配信防止機能

誤配信防止機能は、配信先携帯電話番号の名義変更履歴を事前に確認し、メッセージを送りたいエンドユーザーとは異なるエンドユーザーへのメッセージ配信を事前に防止する機能です。ご利用企業様が指定した日付（基準日）から配信日までの期間で、配信先の電話番号を他人が利用している可能性を確認できます。

なお、本機能は有料オプションです。

「グループ登録」時に「誤配信防止機能を利用する」にチェックを入れ「登録」を押下した時点で本機能が適用されますので、ご注意ください。

※詳細は「サービス仕様書」をご参照ください。

〈対応文字コード〉 ANSI/UTF8 (BOM付き) / UTF16-LE/UTF16-BE

〈利用方法〉

1. 電話番号リストのCSVファイルにて、2列目の「基準日」に誤配信防止機能の判定日を入力し作成ください。
 - 1列目：電話番号
宛先電話番号を入力ください。
(例) 0901XXXXXX1 または 901XXXXXX1
 - 2列目：基準日
ご希望の基準日（年月日）を以下のいずれかの形式で入力ください。
※基準日を入力していない場合、誤配信防止機能で判定できず、「エラー」となりメッセージは配信されません。「エラー」は課金対象外となります。
yyyy-mm-dd、yyyy-m-d、yyyy/mm/dd、yyyy/m/d、yyyymmdd
 - yyyy年mm月dd日、yyyy年m月d日
2. 「グループ登録」画面にて「誤配信防止機能を利用する」にチェックをつけ「登録」を押下します。登録した時点で本機能を利用したことになるため、ご注意ください。

3. 登録完了後、電話番号の検証結果をご確認いただけます。
グループ一覧画面で登録した宛先グループに対して「ダウンロード」を押下し、ダウンロードしたCSVファイル19行目にてご確認ください。
※誤配信防止機能で「名義不一致」「エラー」と判定された電話番号に対しては、配信されません。1つの宛先グループで「本人確認」「名義不一致」が混同しているグループを案件登録時に配信先として選択いただいた場合でも、「本人確認」判定された電話番号に対してのみ配信されます。

【ダウンロード後のCSVファイルサンプル】

電話番号,基準日,設定1,設定2,設定3,,,,,,,,,,,,,電話番号検証結果
 +81901XXXXXXXX1,20210601,AAA,,,,,,,,,,,,,名義不一致
 +81902XXXXXXXX2,20210601,BBB,,,,,,,,,,,,,本人確認
 +81903XXXXXXXX3,20210601,CCC,,,,,,,,,,,,,本人確認

6.5. サブスクライブグループの作成

公式アカウントを利用登録している携帯端末の電話番号を取得し、グループ一覧に登録する機能になります。登録したグループはCSVダウンロードすることが可能です。

グループ一覧画面右上の「新規作成」ボタンを押下し、「公式アカウント登録者」ボタンを押下ください。項目を入力いただき、「登録」を押下することで案件グループとなります。

※「登録」ボタン押下後、グループ一覧に自動遷移します。登録したサブスクライブグループのステータスが「バッチ未処理」と表示される場合があります。「バッチ未処理」と表示されている場合、CSVダウンロードと削除機能が利用できません。一定時間経過後にステータスが「登録完了」になりましたら、CSVダウンロードと削除機能が利用可能です。

項目	詳細
グループ名	グループ一覧に表示される任意のグループ名を入力します。 ※過去登録したことがあるグループ名で再度登録することはできないため、エラーが表示された場合、グループ名を変更し登録ください。
キャリア	キャリアを指定しない場合は「全て」を選択します。 特定のキャリアを指定する場合はキャリア名を指定します。 ※+メッセージ全キャリア設定をしていない場合、必ずキャリア名を指定してください。「全て」を選択して、「登録」ボタンを押下するとエラーが表示されます。
削除保護	チェックボックスにチェックをすることで、当該グループを自動削除から保護します。

【ダウンロード後のCSVファイルサンプル】

```
# 公式アカウント登録者,基準日,設定1,設定2,設定3,,,,,,,,,,,,,
+81901XXXXXXXXX1,,,,,,,,,,,,,
+81902XXXXXXXXX2,,,,,,,,,,,,,
+81903XXXXXXXXX3,,,,,,,,,,,,,
```

6.6. オプトアウト

オプトアウト画面ではオプトアウトリストの参照、削除、登録、CSVダウンロードが可能です。

※本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申し込みしていないアカウントでは、オプトアウト画面は表示されません。

項目	詳細
検索	「申請日時」「電話番号」を指定して、オプトアウトリストに含まれる電話番号を検索できます。 ※「申請日時」または「電話番号」のどちらかを必ず入力ください。
削除	電話番号を削除できます。
オプトアウト登録	オプトアウトリストに電話番号を登録できます。（詳細は 6.7.オプトアウト登録 へ）
オプトアウト登録履歴	CSV登録した結果を確認できます。登録時にエラーが発生した場合は詳細画面よりエラーメッセージを確認できます。
CSVダウンロード	オプトアウトリストをCSVファイルでダウンロードできます。

【ダウンロード後のCSVファイルサンプル】

電話番号,申請日時

+81901XXXXXXXX1,yyyy/m/d hh:mm:ss

+81902XXXXXXXX2,yyyy/m/d hh:mm:ss

+81903XXXXXXXX3,yyyy/m/d hh:mm:ss

オプトアウト

申請日時、電話番号による検索

申請日時: 2023/1/1-2023/1/31

電話番号: 電話番号を入力

オプトアウトリストの登録 (追加) オプトアウト登録

登録 (追加) の履歴確認 オプトアウト登録履歴

オプトアウトリストのダウンロード CSVダウンロード

リセット 検索 オプトアウトリストの検索

全2件

オプトアウトリストの検索結果

+81 申請日時2023/1/26 15:10

+81 申請日時2023/1/26 14:43

オプトアウトリストの電話番号の解除 解除

6.7. オプトアウト登録

電話番号を記載したCSVファイルをアップロードすることで、オプトアウトリストに該当の電話番号を追加可能です。CSVファイルは雛形ファイルをダウンロードしてご利用ください。雛形ファイル以外を利用してオプトアウト登録した際のエラーにつきましては、サポート対象外となります。

※本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みしていないアカウントでは、オプトアウト画面は表示されません。

アップロードしたCSVファイルに記載した電話番号が、070,080,090から始まる11桁の数値以外のデータは登録されません。登録されなかった場合、オプトアウト登録履歴詳細画面でエラーメッセージを確認可能です。

オプトアウト登録時に重複している電話番号が存在する場合、システム側で削除して重複がない電話番号のみ登録されます。重複があった場合は登録完了後にオプトアウト登録履歴画面で確認可能です。

〈利用方法〉

1. オプトアウト登録画面より「アップロードファイルの雛型ダウンロード」をクリックして、CSVファイルをダウンロードしてください。
2. ダウンロードしたCSVファイルにオプトアウトする電話番号を入力ください。
〈登録項目〉
 - 1列目：電話番号
(例) 0901XXXXXX1 または 901XXXXXX1
3. オプトアウト登録画面の「ファイル選択」をクリックし、2. で作成したCSVファイルを選択してください。
4. 「登録」ボタンを押下ください。

※「登録」ボタン押下後、オプトアウト登録履歴画面に自動遷移します。登録したCSVファイルのステータスが「バッチ未処理」と表示される場合があります。一定時間経過後にステータスが「登録完了」になりましたら、オプトアウト登録履歴詳細画面より登録結果を確認可能です。

オプトアウト登録

オプトアウトリストに追加する電話番号
を記載したCSVファイルを選択

CSVファイル* ファイルを選択 選択されていません

CSVファイルの雛形をダウンロード可能

アップロードファイルの雛形ダウンロード

キャンセル 登録

オプトアウト登録履歴

作成日時を指定

全6件 登録した日時が新しい順で登録履歴が表示

ステータス	登録完了	宛先数	1/4(重複2件)	▼
作成日時	2023/1/26 17:17			

オプトアウト登録履歴詳細画面に遷移 詳細

ステータス	登録完了	宛先数	0/1(重複1件)
作成日時	2023/1/26 17:10		

オプトアウト登録履歴詳細

ステータス	登録完了	CSVファイルの登録状況を表示
作成日時	2023/6/30 13:42	CSVファイルの登録した日時を表示
作成者	test@example.com	CSVファイルを登録したユーザーを表示 ※企業管理者のみ、作成者の項目が表示される
宛先数	1/4(重複2件)	正常に登録した件数/CSVファイルのデータ件数 (重複により登録されなかった件数)

行	エラーメッセージ
1	不正な電話番号です。070,080,090から始まる11桁の数値で入力してください

エラーにより取込できなかった行とエラーメッセージを表示

戻る

7. レポート

7.1. 配信ログの検索とダウンロード

「日付」「配信先電話番号」「案件名」で検索し、配信ログの取得が可能です。検索結果は検索窓下に一覧表示され、リンクからCSV形式でそれぞれダウンロードできます。配信先電話番号の検索は完全一致での検索となります。

なお、検索する日から3か月より前の配信ログは検索および取得できません。

また、配信ログは、通常システム側でメッセージ配信してから一定程度経過したメッセージのステータスを毎回確認しておりますので、配信完了から5分程度経過後に、反映されます。

ただし、システム側で一定期間ステータスを確認できないメッセージや配信数、ネットワークの状況により配信ログへの反映に時間を要する場合があります。

確認できない場合は、1-2時間ほど時間をあけてから再度ご確認をお願いします。

※注意事項

本システムの配信ログは、当社がご請求をさせていただく際の課金根拠データとしては利用いたしません。理由として各キャリア設備起因（不具合等）により、メッセージのステータス取得ができず、ログが正しく出力されない場合があることから、当社側で配信実績をもとにメッセージの到達有無を確認のうえ算出を行い、配信ログとは別の課金根拠データを利用します。上記理由により、本システムの配信ログを課金根拠データとして利用されないようご注意ください。

配信ログ

送信予定時刻、配信先電話番号、案件名による検索

送信予定時刻* 2021/6/1~2021/6/1

配信先電話番号 配信先電話番号を入力

案件名 案件名を入力

検索結果のリセット 検索の実施

リセット 検索

検索結果のダウンロード

検索結果 (0件) : 検索結果をダウンロード↓ 検索結果の短縮URLをダウンロード↓

検索条件: 送信日「2021/6/1~2021/6/1」 配信先電話番号「」 案件名「」

種別	送信予定時刻	送信時刻	配信先電話番号	キャンセル
----	--------	------	---------	-------

レポート

【配信ログ項目の定義】

配信ログの項目詳細や見方については、配信ログ参照マニュアルをご確認ください。

項目	説明
ジョブID	案件と電話番号に対する識別番号です。本システムにて一意に付与されません。
メッセージID	送信されたメッセージに対して付与される識別番号。誤配信防止機能によって名義不一致となった場合やケーパビリティ不適合となったメッセージ以外に付与されます。

種別	<p>以下内容が表示されます。</p> <p><表示名><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 送信：本システムからエンドユーザーへの送信です。 ● 受信：エンドユーザーからの本システムへの受信です。
送受信トリガー	<p>以下内容が表示されます。</p> <p><表示名><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 配信開始：メッセージを1通配信した場合に本表示となります。 ● 連続送信：RCSで2通連続して配信した際の2通目のメッセージが本表示となります。 ● 自動返信：1通目のRCS配信にエンドユーザーが応答し、自動配信されたメッセージが本表示となります。 ● ユーザー返信：エンドユーザーからの返信があった場合に表示されます。 ● SMSフォールバック：SMSフォールバックが行われた際に表示されます。
送信順序	<p>送受信した電話番号毎に、メッセージの順序を表示します。</p> <p>※自動返信時の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1通目のメッセージ：1 ● エンドユーザーからの受信：2 ● 2通目のメッセージ：3 <p>※SMSフォールバックが表示された場合の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1通目のメッセージ（未到達）：1 ● SMS送信：2
送信予定時刻	<p>案件登録時に指定した送信日時を表示します。</p> <p>即時配信の場合は、案件登録が完了した時刻が表示されます。</p> <p>※端末への到達時間ではありません。</p>
送信時刻	<p>送信: メッセージの送信時刻 受信: メッセージを受信した時刻</p>
電話番号	<p>配信先の宛先電話番号の先頭に+81を追加し、宛先電話番号の先頭0を除いた番号が表記されます。（CSVファイルをExcelで開くと、Excelの仕様上+は非表示となります）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 元の宛先電話番号：080***** ● ログ表示イメージ：+8180*****
キャリア	<p>メッセージが到達した場合に宛先電話番号のキャリアを表示します。</p> <p>メッセージが到達しなかった場合は不明と表示します。</p> <p><表示名></p> <ul style="list-style-type: none"> ● au ● docomo ● SoftBank ● 楽天モバイル ● 不明
チャンネル	<p>送受信されたメッセージの種別を以下の通り表示します。</p> <p><表示名></p> <ul style="list-style-type: none"> ● sms ● rcs
案件ID	<p>案件ごとに振られる識別番号です。ジョブIDの先頭と一致します。</p>
案件名	<p>案件登録時に設定した案件名を表示します。</p>
コンテンツタイプ	<p>RCS配信時のコンテンツ形式を表示します。</p> <p>コンテンツ形式のイメージは5.1.RCSのコンテンツ形式を参照ください。</p> <p><表示名><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ● テキスト ● リッチカード

	<ul style="list-style-type: none"> ● リッチカードカラーセル
配信原稿	<p>案件登録時に設定した配信原稿を表示します。メッセージ出し分け機能を利用した場合は{{1}}のようなプレスホルダーの表示になります。</p> <p>メッセージの種別およびコンテンツ形式によって以下のとおり表示内容が異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● SMS <ul style="list-style-type: none"> ○ 原稿内容を表示 ● RCS <ul style="list-style-type: none"> ○ テキスト：原稿内容を表示 ○ リッチカード：タイトルを表示 ○ カラーセル：タイトルを表示
ステータス	<ul style="list-style-type: none"> ● SMSの場合 <ul style="list-style-type: none"> ○ 配信準備中 ○ 送信済 ○ 配信結果待機中 ○ 到達済 ○ 失敗 ○ 内部エラー ○ キャリア側エラー ○ 一部失敗 ○ 不定 ○ リトライ ○ 電話番号名義不一致 ○ 電話番号検証エラー ○ オプトアウト ● RCSの場合 <ul style="list-style-type: none"> ○ 配信準備中 ○ 配信中 ○ 配信結果待機中 ○ 送信済 ○ 到達済 ○ 失敗 ○ 内部エラー ○ キャリア側エラー ○ ケーパビリティ判定待ち ○ ケーパビリティ不適合 ○ ケーパビリティ適合 ○ SMSフォールバック処理中 ○ 開封済 ○ キャンセル ○ 期限切れ ○ 不明 ○ 電話番号名義不一致 ○ 電話番号検証エラー ○ オプトアウト
到達	<p>案件登録したメッセージの到達状態を表示します。</p> <p><表示名></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 到達 ● 不達
到達時刻	<p>配信したメッセージが到達した日時を表示します。</p> <p>※時刻はキャリア側設備から通知される時刻を元に表示します</p> <p><表示例></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2021/10/10 12:34:56
送信文字数	<p>SMSの配信原稿の文字数を表示します。</p> <p>※表示される文字数はbyte数を本システム側で換算し表示します。</p> <p>※RCS配信時は0が表示されます</p>
文字分割数	<p>SMSにおける課金計算時の分割数を表示します。</p> <p>※RCS配信時は1が表示されます</p>

開封	RCS配信がエンドユーザーに到達し、既読となったかどうか開封状態を表示します。 <表示名> <ul style="list-style-type: none"> ● 開封 ● 未開封 ※SMSは空欄となります
開封時刻	配信したメッセージが開封された日時を表示します。 ※時刻はキャリア側設備から通知される時刻を元に表示します ※SMSは空欄となります <表示例> <ul style="list-style-type: none"> ● 2021/10/10 12:34:56
ケーパビリティ結果	宛先電話番号がRCSに対応しているかのケーパビリティ判定結果、およびSMSフォールバック有無を表示します。 ※SMSのみ配信時は空欄となります <表示名><詳細説明> <ul style="list-style-type: none"> ● 適合：RCS対応 ● 不適合：RCS非対応 ● SMSフォールバック：RCS非対応判定によりSMSフォールバックが実行された
返信メッセージID	RCSの送信トリガーが自動応答の場合、エンドユーザーが応答したメッセージのIDを表示します。 ※本システムからのメッセージに付与されるメッセージIDとは異なるユニークなIDが付与されます
サジェスチョンID	RCSの送信トリガーが自動応答の場合、エンドユーザーが応答したサジェスチョンもしくはチップリストのIDを表示します。 ※本システムからのメッセージに付与されるメッセージIDとは異なるサジェスチョンおよびチップリスト毎のユニークなIDが付与されます
サジェスチョンリストタイトル	RCSの送信トリガーが自動応答の場合、エンドユーザーが応答したサジェスチョンもしくはチップリストに指定した名称を表示します。 ※例：“ボタン”という名称のサジェスチョンを設定した場合、その名称がログに表示されます
送信元メッセージID	RCSの送信トリガーが自動返信の場合、エンドユーザーが応答する元となった1通目のメッセージの、メッセージIDと同一の値を表示します。
返信メッセージ種別	RCSのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユーザーから返信された場合にresponseが付与されます。 上記以外の場合は空欄となります。
表示テキスト	RCSのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。 エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った場合に「Start」が付与されます。
返信本文	<ul style="list-style-type: none"> ● SMS 空欄となります。 ● RCS エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示されます。

7.2. 短縮URLログ

配信ログの検索時に「検索結果の短縮URLをダウンロード」のリンクからCSV形式でダウンロードすることができます。

【短縮URLログサンプル】

#	案件ID	案件名	配信先電話番号	短縮前URL	短縮URL	アクセス日時
	12345	案件A	81901XXXXXX1	https://example.com/sample/url	https://qms.jp/lqlzoY3J	2021/9/1 0:00
	12345	案件A	81902XXXXXX2	https://example.com/samplesample/url	https://qms.jp/Lgpolzv1	2021/9/1 1:00

【短縮URLログ項目の定義】

項目	説明
案件ID	案件ごとに振られる識別番号
案件名	案件登録時に設定した案件名
電話番号	短縮URL、オプトアウトURL（※）が配信された電話番号
短縮前URL	アクセスしたURLの短縮前URL、オプトアウトURL（※）
短縮URL	実際に配信された短縮後のURL、オプトアウトURL（※）
アクセス日時	該当電話番号が短縮URL、オプトアウトURL（※）にアクセスした日時

※オプトアウト機能をご利用中のアカウントのみ、短縮URLログにオプトアウトURLの情報が表示されます。本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。短縮URLログに表示される電話番号はオプトアウトURLをクリックした電話番号になります。オプトアウトしている電話番号を確認する場合は、[6.6.オプトアウト](#)よりご確認ください。

8. 企業ユーザー管理（企業管理者権限）

8.1. 企業ユーザーの一覧表示

該当企業アカウント内のユーザーが一覧表示されます。
企業ユーザーに対しては登録情報の編集と削除、パスワードリセットができます。

削除したユーザーを再度登録したい場合は、該当のメールアドレスを添えてKDDI Message Castお客様窓口（kmc-support@kddi.com）へご連絡または運用BackOfficeから操作ください。

項目	詳細
編集	アカウントの権限を企業管理者側で変更することが可能です。
削除	アカウントを削除することが可能です。
パスワードリセット	企業ユーザーがパスワードを忘れた場合または初期パスワード（仮パスワード）の有効期間が超過した場合は企業管理者にてリセットを行ってください。 企業ユーザーにはパスワードの再設定依頼メールが届き、再設定が可能となります。再設定依頼メールに記載されている「認証コード」の有効期間は1時間です。

ユーザー ユーザーの新規作成 + 新規作成

検索したい言葉を入力

全9件

	ユーザー名 test_1 メールアドレス test_1@example.com	ID 101	<input type="button" value="v"/>
	ユーザー名 test_2 メールアドレス test_2@example.com	ユーザー情報、権限の編集	編集
	ユーザー名 test_3 メールアドレス test_3@example.com	ユーザーの削除	削除
		パスワードをリセットし、再設定通知の送信	パスワードリセット

※削除ボタン押下時

この操作は取り消せませんが、test@example.comを削除しますか？

キャンセル OK

8.2. 企業ユーザー作成

企業ユーザーのメールアドレス、ユーザー名、権限、ステータスを設定することでユーザー登録が可能です。権限はアカウントごとに複数紐づけることができます。
 ※ユーザー登録を行うと、登録したメールアドレス宛てに仮パスワード記載のメールが送信されます。入力誤りのないようご注意ください。

【ユーザー権限】

名称	説明
上位管理者	配信に関する機能および配信レポートを利用可能。
管理者	配信に関する機能を利用可能。
一般利用者	配信はできず、下書き作成のみ可能。

ユーザー登録

ユーザーのメールアドレスとユーザー名を入力

メールアドレス*

ユーザー名*

権限* 「追加」を押下し、アカウントと権限を選択

+ 追加

キャンセル 登録

9. その他

9.1. サポート

本サービスのサポートWEBへ遷移します。サポートWEBは本システムのメンテナンス情報やFAQ、お問い合わせフォーム等のご利用企業様向けの情報を掲載しています。